

# 希望の種

ふくおか NPOファイル

29

福岡市・天神の警固公園地下や天神ルーチェ、北九州市のJR小倉駅やJR黒崎駅、さらに山口県下関市のJR下関駅周辺の駐輪場などを管理運営しているのが、NPOであるというのをご存じですか？

NPO法人「タウンモバイルネットワーク北九州」(北九州市小倉北区)は、自転車を中心とした都市の新しい交通インフラを考え、まちづくりを推進していくため、2003年に設立された団体です。

自主運営と、行政からの受託も含む駐輪場の管理・運営事業がメインの収入源です。オンラインやフランスでは二酸化

## タウンモバイルネットワーク北九州

事務所=北九州市小倉北区▽電話番号=093(531)2200  
メールアドレス=info@npo-ktmn.com

化炭素(CO<sub>2</sub>)の排出量削減

等で一定の実績があるレンタサイクルやカーシェアリングの事業も行っています。

「シティバイク」と名付けて展開しているサービスでは、北九州市内21カ所(小倉エリア18カ所/八幡エリア3カ所)に設置したサイクルステーションで、電動アシスト

自転車を出しています。

所定のステーションで24時間、自由にどこでも貸出・返却ができるのが特徴です。

「シティバイク」と名付けて展開しているサービスでは、北九州市立大学の学生とともに立ち上げた「北九州モバイルデザイン研究会」という協議会をベースにした、駐輪マナーの啓発

特筆すべきはステッカーで撤去エリアでは違法駐輪が減

す。市公式ステッカーは、白地に赤で罰則的な言葉が並び、その場に捨てられがちで、そこで学生のアイデアを採用し、いきなり怒られる印象を避け、自分の自転車から「ここは駐輪場じゃないよ」と語りかけられているような青と黄色を基調とした爽やかな活動は、強い問題意識があ

っても、年数がたつと単純作業の繰り返しに思えてしまう時もあります。そのため活動に参加する大学生に対し、何が課題で、何が目的なのかをしっかりと考えてもらう時間を取るように工夫しています。そうすると主体的に地域社会の問題に気づき、自分のアイデアを出してくれるようになります」と語ります。

# 自転車で都市づくり

キャンペーン事業「Keep 1e(キープル)」です。

月2回、朝と夕方に、駅前や商店街の放置自転車に注意喚起のオリジナルデザインの「ステッカー」を付けて回

たり、盗難防止の二重ロックを推奨する活動をしたりしています。

参加者はタウンモ

ビル職員に加え、大学生や授業の一環としての専門学校生、一般ボランティアが中心。警察とも連携して活動しています。

データが積み上がるうちに興味深い事実が見えてきたそうです。一つは違法駐輪の強制撤去は、いったん始めると、撤去をやめた途端に台数が増えるため、やめられなくな

上からの指導・指示ではなく、対等なまなざしが、より良い暮らしやすい社会に向かう秘訣なのかもしれません。(仮認定NPO法人アカツキ 代表理事 永田賢介)



放置自転車にステッカーを巻き付ける啓発キャンペーンの参加者